

2013年10月8日

英国PPP推進組織IUKハビエル・エンシーナス氏、
米国PPEA創設者クリストファー・ロイド氏を招聘

東洋大学 第8回国際PPPフォーラム
『成長戦略としてのPPP』開催

10月17日（木）13：30～ 於 大手町サンケイプラザ

東洋大学（文京区白山／学長・竹村牧男）のPPP研究センターは、10月17日（木）、東京・大手町サンケイプラザにおいて第8回国際PPPフォーラム『成長戦略としてのPPP』を下記の通り開催いたします。

安倍政権は2013年6月、成長戦略の第3の柱として、「民間活力の爆発」をキーワードにPPP/PFIの推進と規制改革を進めていく方針を公表し、2022年までの今後10年間でPPP/PFIの事業実績を12兆円まで拡大する方針を示しました。今後、コンセッション、公的不動産の活用、民間提案方式などPPP/PFIの拡大が期待されます。

こうした流れを受け、本学PPP研究センターでは、アクションプランにも言及されている英国財務省のPPP推進組織IUKのハビエル・エンシーナス氏、PFI法改正の目玉の一つ、民間提案制度の成功事例である米国PPEA創設者クリストファー・ロイド氏をゲストとして招聘し、『成長戦略としてのPPP』をテーマに議論いたします。

記

【第8回国際PPPフォーラム『成長戦略としてのPPP』】

- 後援 : 内閣府、国土交通省
- 日時 : 10月17日(木)13:30～16:00(開場13:00)
- 場所 : 東京・大手町サンケイプラザ 4階ホール
(東京都千代田区大手町1-7-2 tel.03-3273-2258)
- 定員 : 400名 ※要申込、先着順
- 申し込み先 : <http://www.toyo.ac.jp/site/pppc/pr-ppp-forum.html>

■入場無料 日英同時通訳あり

■お問い合わせ：03-3231-1021（東洋大学PPP研究センター大手町サテライト）

ゲストスピーカー：

ハビエル・エンシーナス氏（英財務省IUK国際部部長）

クリストファー・ロイド氏（米マグワイアウッズコンサルティング）

ゲストパネリスト：

持永 秀毅審議官（内閣府PFI推進室長）

■プログラム：

13：00 開場

13：30 主催者あいさつ 東洋大学理事長 福川 伸次

13：35 基調講演1

「イギリスのPFI改革と推進策」

ハビエル・エンシーナス氏

14：05 基調講演2

「民間提案制度の活用とPPP～米・PPEA制度の観点から」

クリストファー・ロイド氏

14：40 パネルディスカッション「国内PFI市場の拡大策の展開」

＜パネリスト＞

持永秀毅審議官、ハビエル・エンシーナス氏、クリストファー・ロイド氏

根本祐二

（東洋大学PPP研究センター センター長、本学大学院経済学研究科教授）

＜モデレーター＞

サム田淵（本学大学院経済学研究科教授）

16：00 閉会